



# 三田メディアセンターニュース

慶應義塾図書館 URL <http://www.mita.lib.keio.ac.jp/>

館内利用案内（テープ）電話（03）5427-1529

11  
2004

開館時間	月～金曜日	土曜日	日曜日	祝日
図書館	8:45～22:00	8:45～21:00	13:00～18:00	休館
図書館旧館	8:45～21:50	8:45～20:50	13:00～17:50	休館

日	月	火	水	木	金	土
10/31	1	2	3 文化の日 休館	4	5	6
7 休館 (キャンパス一斉停電)	8	9	10	11	12	13
14 13:00～18:00	15	16	17	18 短縮開館 8:45～20:00	19 短縮開館 8:45～20:00	20 三田祭 休館
21 三田祭 休館	22 三田祭 休館	23 三田祭 勤労感謝の日 休館	24 短縮開館 8:45～20:00	25	26	27
28 13:00～18:00	29	30				

12  
2004

日	月	火	水	木	金	土
11/28	29	30	1	2	3	4
5 13:00～18:00	6	7	8	9 冬季長期貸出開始 (2週間もの) →1/13返却期限	10	11
12 13:00～18:00	13	14	15	16	17	18
19 13:00～18:00	20	21	22	23 天皇誕生日 休館	24 短縮開館 8:45～20:00	25 短縮開館 8:45～18:00
26 臨時開館 13:00～18:00	27 臨時開館 13:00～18:00	28 休館	29 休館	30 休館	31 休館	

## 目次

カレンダー	1
三田祭期間中各地区開館日程	2
利用者のマナー	2

今月のお知らせ	2
今月の雑誌の動き	3
貴重書紹介「平賀源内肖像」	4

## 三田祭期間中各地区開館日程

11月	三田祭	三田(図書館)	三田(図書館旧館)	日吉	信濃町
11月18日(木)	準備日	短縮開館 8:45～20:00	短縮開館 8:45～19:50	短縮開館 8:45～18:00	平常開館 8:45～21:00
19日(金)				8:45～16:00	休館
20日(土)				休館	12:00～17:00
21日(日)	本祭	休館	休館	8:45～18:00	8:45～21:00
22日(月)				休館	休館
23日(祝)					
24日(水)	撤収日	8:45～20:00	8:45～19:50	8:45～18:00	8:45～21:00

### グループ学習室利用のマナーについて

最近、館内での飲食が禁止されているにもかかわらず、グループ学習室での飲食が後を絶ちません。資料・施設の汚損、害虫の発生などの被害が増加しており、そのため掲示で注意を促す、図書館員による巡視を行うなどの対策に追われています。

今後ともグループ学習室の利用マナーが守られない状況が続く場合、図書館員による巡視時の飲食物の没収、違反者に対し学生証の提示を求めるなどの措置を取らざるを得ません。更に、**状況が改善されない場合はグループ学習室の一時閉鎖、運用変更も検討しなくてはなりません。**

館内で話し合いながら利用できる唯一の貴重なスペースであるグループ学習室を活かせるように、利用者たる塾生諸君の協力を是非ともお願いします。

## 今月のお知らせ

### ❖ 三田祭準備について

図書館内ではグループで騒いだり、ポスターカラーなどの汚損により他の利用者への迷惑となりますので、三田祭準備のために看板、ポスター、チラシの作製等での施設利用はご遠慮ください。

### ❖ 電子ジャーナル検索に新機能追加

電子ジャーナル検索に「主題別検索」と「出版社名検索」が追加されました。

主題別検索では、アメリカ議会図書館の分類法に基づいて、分野別および主題のアルファベット順に電子ジャーナルを検索することができます。

[http://www.mita.lib.keio.ac.jp/db/journal\\_index.html](http://www.mita.lib.keio.ac.jp/db/journal_index.html)

### ❖ 『EconLit』がWebSpirs・CSA・EBSCOhostで検索できます

現在WebSpirsでご利用いただいている経済学文献データベース『EconLit』が、CSAとEBSCOhostのインターフェースでもトライアル中です。

この機会に是非、各インターフェースの使い心地をお試しください。

[<http://www.mita.lib.keio.ac.jp/db/web.html>] よりご利用ください。

### ❖ 小展示ご案内

「日吉台地下壕・特攻隊・上原良司」展

会期：11月9日(火)～11月17日(水) 企画監修：白井 厚 名誉教授

特攻攻撃で塾員・塾生は36名戦死した。その一人上原良司は、全体主義を批判し自由主義者として戦死するという驚くべき遺書を残し、それは「きけわだつみのこえ」に掲載されている。遺書の実物や遺品、日吉に造られた巨大な連合艦隊司令部地下壕の写真などを展示する。

理 工 学	湘 南 藤 沢	看護医療学	白 楽 サ テ ラ イ ツ	11 月
平常開館 8:45～21:00	短縮開館 9:15～18:00	短縮開館 9:15～18:00	平常開館 9:00～17:00	11月18日(木) 19日(金)
8:45～18:00	9:15～16:00	9:15～16:00	9:00～15:00	20日(土)
休 館 8:45～21:00	休 館 9:15～18:00	休 館 9:15～18:00	休 館 9:00～17:00	21日(日) 22日(月)
休 館 8:45～21:00	休 館 9:15～18:00	休 館 9:15～18:00	休 館 9:00～17:00	23日(祝) 24日(水)

## 今月の雑誌の動き

### 新 規

Annual report on the situation regarding the protection of individuals with regard to the processing of personal data and privacy in the European Union and in third countries (European Commission) 5 (1) (2000) –

Arbitration law monthly : essential analysis of global arbitration decisions (Informa Publishing Group) 4 (2) (2004) –

Ausgabe Technik (Fritz Knapp Verlag) 1 (2) (2004) –  
Corriere della sera (マイクロ) (新聞) (RCS Editori SpA, Quotidiani) 2004 (1) –

Historical studies in industrial relations (Keele University Centre for Industrial Relations) 17 (2004) –

Mulla Nasr al-Din (マイクロ) (新聞) (Norman Ross Publishing) 1906 (1) –

Tarih ve toplum : aylik ansiklopedik dergi (İletişim Yayınlari) 1 (1984) –

The international customs journal. No. 122, Mercosur (Organ of the International Union for the Publication of Customs Tariffs) 1 (2004) –

地域保健・老人保健事業報告・地域保健編(市販本版)

(厚生労働省大臣官房統計情報部編) H.14 (2002) –

地域保健・老人保健事業報告・老人保健編(市販本版)

(厚生労働省大臣官房統計情報部編) H.14 (2002) –

時代報 = The San Francisco journal (マイクロ) (中国語) (新聞) (Library Microfilms Division Bay Microfilm Inc.) 1 (1972) –

福建僑報 = Fukien chinese weekly (マイクロ) (中国語) (新聞) (Library Microfilms Division Bay Microfilm Inc.) 1 (1986) –

台湾時報 (CD-ROM) (東洋協会臺灣支部) 1-6 (1909) –

21世紀成年者縦断調査:国民の生活に関する継続調査(市販版) (厚生労働省大臣官房統計情報部編集) H.14 (2002) –

### 誌名変更

Library and information research (Library and Information Research Group) 27 (85) (2003) –  
前誌名: Library and information research news

Tolley's journal of immigration, asylum and nationality law (Butterworths Tolley) 17 (1-4) (2003) –  
前誌名: Tolley's immigration, asylum and nationality law

West's California reporter. Third series (West Pub. Co) 1 (2004) –  
前誌名: West's California reporter. Second series

地域研究 : JCAS review (国立民族学博物館地域研究企画交流センター) 6 (1) (2004) –  
前誌名: 地域研究論集 = The Japan Center for Area Studies review : JCAS review

紙・印刷・プラスチック・ゴム製品統計月報 (経済産業省 経済産業政策局調査統計部編集) 1 (1) (2004) –  
前誌名: 紙・パルプ・プラスチック・ゴム製品統計月報

### 廃刊・休刊

金融法研究・資料編 (金融法学会) – 19 (2003)

### 中 止

Journal (New York State Bar Association) – 74 (4) (2002)  
Philippine law journal (University of the Philippines, Law Publishing House) – 70 (1996)

資金循環勘定(日本銀行調査統計局) – S.63-H.4 (1988-1992)

資金循環勘定応用表(日本銀行調査統計局) – S.63-H.4 (1988-1992)

## 貴重書紹介

### 平賀源内肖像 木村黙老著「戯作者考補遺」写し

平賀源内（1728-1779）。江戸中期の博物学者・戯作者。名は国倫。風来山人などと号。讃岐高松藩の人。長崎に遊学後、江戸に出て活躍。西洋技術を取り入れて寒暖計、エレキテル（摩擦起電機）などを自製し、火浣布、源内焼などを考案して産業開発に貢献した。戯作者としては淨瑠璃「神靈矢口渡」、談義本「風流志道軒伝」「放屁論」など有名。洋画の先駆者とも言われる。後年誤って人を殺傷して投獄され、まもなく獄中で没したが、その活躍が多岐にわたり、多芸多才であることから「日本のダビンチ」と称されることもある。

この肖像は、高松藩家老木村黙老（1856年85才で没）が、源内没後の1845年、本人をよく知る老人の話をもとに描いたもの。黙老の祖父も源内と親交があったと伝えられている。その後の源内のイメージ、軽妙洒脱で粋な人物像は、この肖像によるところが大きい。懐から覗いているのは、源内が開発した金唐革紙製の紙入れである。

「戯作者考補遺」は、木村黙老の自序によれば、馬琴の「近世物の本江戸作者部類」と石塚豊芥子の「戯作者小伝」を増補し、戯作者の肖像画を加えたもの。原本は既に失われているため、写本として残っている慶應本は貴重である。

源内の肖像として最も有名なため、慶應義塾が所蔵する資料の中で、外部の出版物などへの提供回数が多い点で特筆できる。最近では今年11月22日発行の郵便切手「科学技術とアニメ・ヒーロー・ヒロインシリーズ第6集」の1枚に使用されている。図柄はエレキテルを背景に、この肖像画を合成したもので、日本郵政公社のホームページ（<http://www.japanpost.jp/>）で確認することができる。

[204@152@2]（清野 早苗）



三田メディアセンターニュースはホームページでもご覧になれます。  
[http://www.mita.lib.keio.ac.jp/lib\\_info/mcnews.html](http://www.mita.lib.keio.ac.jp/lib_info/mcnews.html)

編集発行人	細野公男
発 行 所	慶應義塾大学三田メディアセンター 〒108-8345 東京都港区三田 2-15-45
	TEL: 03-5427-1654 FAX: 03-5484-7780
発 行 日	平成16年11月1日
印 刷 所	有限会社 梅沢印刷所